

正心法語（神理の言葉）

(187)

大宇宙に光あり

光は神の生命なり

生命によりて人は生き

生命によりて歴史あり

生命は永遠に普遍なり

普遍の光 射し来たり

あまねく地上を照らすなり

これ天上の光なり

光 分かれて七色の

虹は天空 地に架かる

この虹色は神の色

黄色は仏陀 法の色

白色はキリスト愛の色

赤色はモーゼの 正義色

紫色は孔子の 秩序色

青色はカントの 理性色

緑色は老子 自然色

銀色はニュートン 科学色

ああ七色が相集い

神の御国を照らし出す

神の御国は七色の

光の天使がしろしめす

これ愛の国 慈悲の国

これ智恵の国 法の国

しかして御国は霊の国

霊は 即ち 神の子なり

神の子 即ち 人間なり

人間はこれ霊にして

霊とは不滅の力なり

霊は全ての全てにして

肉体はこれ霊の影

人生の大河を流るる小舟なり

小舟はあくまで小舟にして

船頭なくば 座礁せん

船頭 即ち 心なり

心もし過てば

小舟は岩に碎かれん

しかして竿は 法語なり

人生の急流にこそ竿さして

小舟の針路を正しゅうす

法語 即ち 霊言なり

聖霊来たりて霊言し

霊言 光の珠となる

この光の珠こそ法語なり

法語はこれ神理にして

人の生命を輝かす

神の火花の結晶なり

諸人よ これより後

道に迷えることなかれ

導きの手は振られたり

この白き手に従いて

ただただ直く進むなり

人生は

独りこの世のことならず

人生にこれ三相あり

過去・現在・未来の時間なり

過去は過ぎ去れども

心の過ちは残るなり

他人に対して和解をし

自分に対しては反省せよ

自他はこれ別個にあらず一体なり

共に神の子 兄弟なり

しからば共に愛し合い

しからば共に許し合え

これは久遠の法にして

現在 未来を貫いて

闇夜を照らす光なり

この世の闇夜は 地獄なり

あの世の闇夜も 地獄なり

我らこの世に降りてより

神理の太陽昇るなり

いま昇り来る太陽は

未来を照らす光なり

神の国への導きなり

これより後

地上に不和はあるべからず

地上に不信 あるべからず

地上に排他 あるべからず

地上に悪霊 あるべからず

地上に悪魔 あるべからず

ただこれ理想の世界

ユートピア来たりて

全ての人

愛し合い

睦み合い

信じ合う

世界なり

我らは 皆 光の天使

光のみ 実在

愛のみ 実在

神理のみ 実在を

語り伝える天使なり

我ら光の天使

相集いて 力を合わせ

正心を宗とし

法語を則として

生きてゆくことを

ここに誓う